

のぼる 倉 突 ししくら登 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

幕張地区の利便性向上を

12月県議会一般質問と登壇

千葉市花見川区選出の穴倉登(ししくら)のぼる(県議)は、12月定例議会の一般質問に登壇し、幕張地区のまちづくりや道路問題、防災対策や児童虐待問題など、多項目にわたって県民・市民の立場から県執行部の考え方をただしました。その概要をお伝えします。

幕張駅南口駅前広場の整備

穴倉議員 京葉線に幕張豊砂駅が令和5年の春に開業し新たな玄関口が出来るなど、地域全体への波及効果が期待される。特に京葉線と総武線を結ぶ6つとなり、これまで以上



12月県議会一般質問に登壇した穴倉議員

インターチェンジと渋滞対策

穴倉議員 京葉道路や東関東自動車道、国道357号は、千葉市中心部や湾岸地域と都心とを結ぶ重要な幹線道路である。京葉道路については渋滞対策が進められ、一定の効果が得られていると認識しているが、東関東自動車道については、湾岸習志野インターチェンジから千葉北イ

ンターチェンジまでの区間において、東方面のインターチェンジがないことが、周辺の国道357号の慢性的な交通混雑の因である。そのため、(仮称)検見川・真砂スマートインターチェンジの整備により、周辺の渋滞緩和、更には地域の活性化が図られるものと期待を寄せている。

幕張新都心の将来構想

幕張新都心は、千葉県新産業三角構想のもと、先端成長産業の中核業務機能や研究開発機能、学術・教育機能のほか、商業施設・誘致や住宅整備など、複合的な機能の集積を通じて首都圏の新たな拠点としてのまちづくりが進められてきた。また、千葉市では、本年8月に「幕張新都心まちづくり将来構想」を策定し、将来を見据えたまちづくりの方向性を示したところである。

そこで伺う。今後の幕張新都心について、県としてどのように考えているのか。
高橋部長 幕張新都心は、国内最大級のコンベンション施設である幕張メッセをはじめ、業務研究機能や質の高い住宅、教育機関、宿泊・商業施設など「職・住・学・遊」の複合機能が集積した活力あるまちとして発展してきました。こうした中、最先端のネットワーク技術の展示会や、ドローン・自動運転モビリティの実証実験などといった技術分野に加え、近年では、東京2020大会や国際的なアーバンスポーツ大会が開催されるなど、幅広い分野で革新的な取組が展開されるまちとして、国内外からの注目も高まっています。

要望 地域と幕張新都心のバス交通の利便性向上を図るためには、幕張駅南口においても、駅前広場等の整備をすべしと思っております。ぜひ県としても積極的に協力して取り組んでいただくよう要望する。

その後、幕張駅周辺のバス交通の利便性向上を図るためには、幕張駅南口においても、駅前広場等の整備をすべしと思っております。ぜひ県としても積極的に協力して取り組んでいただくよう要望する。

(仮称)検見川・真砂スマートインターチェンジの整備により、国道357号と東関東自動車道のアクセスが向上するが、このインターチェンジを利用するために、周辺から交通を呼び込むこととなり、交通負荷の増加も懸念されることから、スマートインターチェンジの整備に併せ、渋滞対策を行うことが必要と考える。

そこで2点伺う。(仮称)検見川・真砂スマートインターチェンジの進捗状況

そこで2点伺う。(仮称)検見川・真砂スマートインターチェンジの進捗状況

池口県土整備部長 当該インターチェンジは、東関東道と国道357号を接続することで、千葉市の中心部における高速道路へのアクセス性を強化し、地域の産業の活性化や観光振興を図る重要な道路です。本年9月には、千葉市及び東日本高速道路株式会社により新規事業化され、現在、千葉市において、地元説明会が行われているところで。

号千葉西警察入口交差点周辺における渋滞対策の検討状況はどうか。

池口県土整備部長 現在、国では、(仮称)検見川・真砂スマートインターチェンジの整備に併せて、国道357号の千葉西警察入口交差点から稲毛浅間神社前交差点までの市原方面について、連続立体とする「検見川立体」の事業化に向けて、検討しているところで。

県として、(仮称)検見川立体が早期に整備されるよう

う、千葉市とともに、国に働きかけてまいります。

要望 区に非常に大きな土地を依然として保有しているため、県主導により、積極的にまちづくりを進めていただくことを要望する。

砂スマートインターチェンジや国道357号検見川立体の整備を進めるとともに、湾岸地域のポテンシャルを十分発揮させる、我が国の国際競争力の強化や首都圏の生産性向上、湾岸地域の更なる活性化のため、「新たな湾岸道路」についても、早期実現に向けて、しっかりと取り組んでいただくよう要望する。

望する。

望する。

● 県政や市政についてあなたの声を聞かせてください!

ししくら登事務所

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町3-892 TEL043-271-0606 FAX043-271-0605

安心・安全な暮らしを

首都圏直下地震に備えよ



自席から再質問する宍倉議員

との周知や、一時滞在施設の確保、駅周辺で帰宅困難となった人の誘導訓練を行っています。

今後も、関係機関との連携を一層深めながら、帰宅困難者の安全確保に取り組んでまいります。

更には九都府市首脳会議において、各都府市とともに民間事業者と協定を締結し、徒歩帰宅者に水やトイレなどを提供する体制を確保してきたところであり、

要望 県では今後とも、二斉帰宅を抑えるための広報や、一時滞在施設の確保など、帰宅困難者対策に積極的に取り組むよう要望する。

応件数の増加を踏まえると、施設を増やしていく必要もあるのではないかと。そこで何う。県は、児童養護施設の人材の確保と資質向上に努めることも、施設の増設に取り組むべきと考えるかどうか。

児童養護施設の整備

宍倉議員 令和3年度の千葉県と千葉市の児童虐待相談対応件数は11870件で、前年度と比較すると241件増加しており、依然深刻な状況となっている。

これまでに千葉県では、児童相談所の体制強化に取り組みしてきたところだが、一時保護所の定員超過が続いている。このような状況を解消するためには、家庭に戻ることができない子どもの受け入れ先の確保が重要となるが、里親では対応が困難な子どもを受け入れ先として、児童養護施設の果たす役割はますます重要になっている。

このような子どもたちの抱える生活や発達課題を踏まえ、子どもを適切に養育していくためには、施設における支援の質の向上を図る必要がある。

また、児童虐待相談対応件数の増加を踏まえると、施設を増やしていく必要もあるのではないかと。そこで何う。県は、児童養護施設の人材の確保と資質向上に努めることも、施設の増設に取り組むべきと考えるかどうか。

熊谷知事 県は、児童養護施設に入所している子どもの支援の充実に向けて配置基準を上回って児童指導員を配置する場合の人員費や、児童指導員を補助する職員、夜間業務に対応する職員の人員費を補助しています。

また、職員の資質向上に向け、県において、指導的役割を担う職員等に対する研修を実施するほか、民間団体等が実施する研修に、施設が職員を派遣する際の費用を支援しています。

児童養護施設の増設については、千葉県子どもを虐待

から守る基本計画」に則り2か所の整備を行うこととしており、現在、令和6年度までの開設に向けて、公募により選定した事業者が柏市と習志野市において整備を進めています。

要望 児童養護施設に定める目標よりも早期に完成するよう取り組んでいただくよう要望する。

吉野部長 近年、水回りに関する相談が増加していることから、県では、市町村等が開催する市民向け講座に講師を派遣し、被害の現状や手口、身を守るための方法などを紹介しています。

また、県の広報ウェブサイトやラジオCMなどを活用し、事前に作業内容や料金をよく確認することや、可能な限り複数の事業者から見積りを取ることを、納得できないときはその場で契約しないことなどの注意喚起を図っているところだ。

さらに、悪質な事業者に対しては、特定商取引法などに基づき調査を行い、必要に応じ行政指導を行っています。

今後、様々な広報媒体を活用し啓発を行うとともに、広域で活動する悪質な事業者には近隣都県等と連携して対応するなど、被害の防止に向け取り組んでまいります。

要望 県民が安全で安心して暮らしていく社会的実現には、消費者行政の役割は重要と考える。そのため、悪質な事業者への対策や県民への注意喚起など、消費者被害の未然防止に向け、引き続き積極的に取り組んでいただくよう要望する。

帰宅困難者対策

宍倉議員 最近、首都圏で地震が頻発している。首都圏直下地震など、大規模な地震の脅威が迫っているのではないかと。非常に心配される。国の「地震調査委員会」でも、首都圏直下地震で想定されている、マグニチュード7程度の地震が今後30年以内で発生する確率は70%程度と推定している。

本県は、千葉市を始め東京近郊の各市から都内の通勤・通学者も多く、首都圏直下地震が起きれば、多くの県民が帰宅困難者となることは明らかである。千葉県が平成28年に公表した地震被害想定調査でも最大で約74万人が県外からの帰宅が困難になるとのことだが、74万人が斉に動き出せば大

変な混乱が起きかねない。大規模地震は、いつ起きるか誰にもわからない。行政はこのような自然災害に対応するため、できる限り準備を進めておく必要がある。

そこで何う。県は帰宅困難者対策にどのように取り組んでいるのか。

生福防災危機管理部長 災害時には、交通機関が混乱する中で、多くの人が斉に帰宅しようとする状況により、駅周辺などでの混乱や事故、負傷の恐れがあることなどから、状況が落ち着くまでの間、安全な場所に留まることが重要だ。このため県では、市町村や企業、鉄道事業者等と連携し、災害発生直後は「むやみに移動を開始しない」こ

との周知や、一時滞在施設の確保、駅周辺で帰宅困難となった人の誘導訓練を行っています。

更には九都府市首脳会議において、各都府市とともに民間事業者と協定を締結し、徒歩帰宅者に水やトイレなどを提供する体制を確保してきたところであり、

要望 県では今後とも、二斉帰宅を抑えるための広報や、一時滞在施設の確保など、帰宅困難者対策に積極的に取り組むよう要望する。

要望 整備について、計画に定める目標よりも早期に完成するよう取り組んでいただくよう要望する。

吉野部長 近年、水回りに関する相談が増加していることから、県では、市町村等が開催する市民向け講座に講師を派遣し、被害の現状や手口、身を守るための方法などを紹介しています。

要望 悪質な事業者に関する相談はどのくらいあるのか。また具体的な内容はどのようなものがあるのか。

吉野部長 令和3年度に、県消費者センターと県内の各市町村の消費生活相談窓口に寄せられた修理サービスに関する相談約1200件の内トイレや風呂場の排管の詰まりなど水回りについての相談は約300件であり、元年度が76件、2年度が225件と増加傾向にあります。

要望 県民が安心して暮らしていくためには、消費者被害を防止するという観点から、これまで以上に対策を講じていく必要があると考えているところだ。

宍倉議員 県では水回りの修理サービスに関する消費者被害の防止に向け、どのように取り組んでいるのか。

要望 県民が安全で安心して暮らしていく社会的実現には、消費者行政の役割は重要と考える。そのため、悪質な事業者への対策や県民への注意喚起など、消費者被害の未然防止に向け、引き続き積極的に取り組んでいただくよう要望する。

熊谷知事 県は、児童養護施設に入所している子どもの支援の充実に向けて配置基準を上回って児童指導員を配置する場合の人員費や、児童指導員を補助する職員、夜間業務に対応する職員の人員費を補助しています。

要望 悪質な事業者に関する相談はどのくらいあるのか。また具体的な内容はどのようなものがあるのか。

吉野部長 近年、水回りに関する相談が増加していることから、県では、市町村等が開催する市民向け講座に講師を派遣し、被害の現状や手口、身を守るための方法などを紹介しています。

要望 悪質な事業者に関する相談はどのくらいあるのか。また具体的な内容はどのようなものがあるのか。

吉野部長 近年、水回りに関する相談が増加していることから、県では、市町村等が開催する市民向け講座に講師を派遣し、被害の現状や手口、身を守るための方法などを紹介しています。

花見川警察署の新設を要望

要望 悪質な事業者に関する相談はどのくらいあるのか。また具体的な内容はどのようなものがあるのか。